**【食に関する指導】**

**社会科・学習指導案**

大東市立北条中学校

授業者：T1教科担任

T2栄養教諭

**１．日時・場所**

　　令和３年１１月４日（木）３限　　社会科教室（南館２階）

**２．指導学年・学級**

　　第１学年１組（３０名）

**３．単元名**

　　世界の諸地域 － 南アメリカ州

**４．食育の視点**

　　食文化がその地域の産物や歴史によって形成されることを理解する。＜食文化＞

**５．本時のめあて**

　　南アメリカ州の食文化について知り、「食物に秘められた無限の可能性」について調べ、　　　分かったことをまとめ、発表することができる。

**６．本時の学習過程**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 指導内容 | ○指導上の留意点●予想される生徒の様子 |
| 導入３分 | [T1]大東市が東京パラリンピック・車いすバスケットボールのコロンビア代表のホストタウンであったことから、　１学期の給食にコロンビア料理・　「エンパナーダ」が提供されたことを紹介する。[T1]本時のめあてを確認する。南アメリカ州の食文化について知り、「食物に秘められた無限の可能性」について調べ、分かったことをまとめ、発表することができる。 | ●給食にエンパナーダが提供されたことを覚えていない生徒も多いであろう。○口頭で紹介するだけでなく、給食の写真や喫食している様子も示す。 |
| 展開Ⅰ15分 | [T2]「エンパナーダ」のレシピ紹介動画を視聴させる。[T2]世界での「エンパナーダ」の広がりについて紹介する。[T2]世界三大穀物について、栄養素や生産量についてクイズ形式で解説する。 | ●給食で提供されたものは小麦粉でできたものであるが、本来はとうもろこしで作られていること、とうもろこしは南米原産であることが分かる。●世界三大穀物の中で、生産量が最も多いのがとうもろこしであることが分かる。 |
| 展開Ⅱ27分 | [T1]とうもろこしの「Ａ：植生」・「Ｂ：食以外の用途」について、ペアで担当を割り振り、プロ班に集まって調べ、　タブレットを使ってまとめさせる。[T1]調べてまとめた内容をペアで共有する。 | ○ペアでＡ・Ｂの役割分担をし、同じ担当の仲間と調べ学習を行わせることで、　責任感を持たせながら、協力して調べ、まとめさせる。○タブレットを共有しながら、自分の言葉で分かったことを説明させる。 |
| まとめ５分 | [T1] 「食物に秘められた無限の可能性」について気づいたことをふりかえりにまとめる。[T1]記入したふりかえりの内容をペアで　共有する。 | ○とうもろこしのように、食料として利用されるだけでなく、家畜の飼料やエネルギーの原料など、様々な用途に利用できる食物が注目されており、食物には無限の可能性があることに気づかせたい。 |

**７．準備物**

　　・教科書　・ワークシート（兼 ふりかえりシート）　・タブレット端末　・スクリーン

　　・プロジェクター　・パワーポイント提示資料